

民生病院常任委員会

日時 平成 31 年 4 月 17 日（水）

午前 10 時 00 分から

場所 現地及び委員会室

1. 現地視察

(1) C O C O R O (コ コ ロ) 視察

(障がい児福祉サービス事業所)

(2) 下村交流センター、下村コミュニティセンター視察

(3) 射水市おおぞら保育園 病児保育室「さんさん」視察

2. 職員紹介

市民生活部

福祉保健部

市民病院事務局

3. 議題

(1) 平成 3 1 年度各部・課等所管事項、主要事業の説明

市民生活部

福祉保健部

市民病院事務局

(2) 報告事項 (3 件)

平成 3 1 年度提案型市民協働事業について

・・・市民生活部 地域振興・文化課 資料 1

平成 3 1 年度風しんに対する追加的対策について

・・・福祉保健部 保健センター 資料 1

平成 3 0 年度射水市民病院利用患者数について

・・・市民病院医事課 資料 1

平成31年度提案型市民協働事業について

【公募提案型市民協働事業】

(新規):4事業 (補助率等):対象事業費の3/4に相当する額(上限100万円)

事業名	団体名	事業費	補助金 要望額	事業概要
1 ふるさと再発見「甦れ内川！ー魚・水・環境ー」 (内川で“釣り”を楽しみ、内川環境美化に取り組む活動)	NPO法人 水辺のまち新湊	800千円	600千円	内川の情景を残すためには、景観保全と共に環境保全にも目を向ける必要があるため、清掃活動や釣り大会、講座等の内川の水辺環境と生態系の保全を啓発する活動に取り組む。また、内川周辺が抱える課題に取り組む支援者の育成を図る。
2 「We Love 右門」ー生誕300年の記念すべき年にー	小杉まちづくり協議会	525千円	390千円	歴史にスポットを当てたまちづくりとして、日本史上で輝く業績を残した藤井右門の人物像を取り上げた紙芝居や舞台劇の制作・上演を行うことで、市民とふるさとの偉人の情報を共有し、コミュニティの強化に寄与する。
3 学校における性の多様性に関する理解促進事業	富山福祉短期大学	119千円	89千円	性自認や性的指向に悩む子供は、学校の中で誰にも相談できずにいるケースが多く、不登校になったりいじめの被害にあったり自殺を考えたりする子供も少なくない。そのため、性の多様性について教職員が見識を深めるとともに、子供たちが学ぶ機会づくりを行い、全ての子供にとって居心地の良い環境づくりの一助とする。
4 のじた盆踊り継承事業	のじた踊り屋台保存会	1,462千円	1,000千円	かつて新湊市や射水郡の一带に盆踊りとして伝えられてきたのじた踊りの継承と普及に努め、郷土芸能として定着させることで、射水市民の一体感の醸成や郷土愛の醸成、地域の活性化につなげる。

(2年目):3事業 (補助率等):対象事業費の2/3に相当する額(上限100万円)

事業名	団体名	事業費	補助金 要望額	事業概要
1 発達障害児に対するタブレット端末使用による学習支援	NPO法人 はあとびあ21	360千円	240千円	放課後等デイサービスに通所している発達障害児を対象に、知識やスキルの習熟度や学習速度が異なる児童生徒一人ひとりに適した個別学習を行い、知識やスキルが定着するよう、タブレット端末を使用した学習支援事業を行う。
2 射水丘陵における希少生物(絶滅危惧種)・地域在来生物の保存に関する事業	NPO法人 自然環境ネットワーク・射水市ビオトープ協会	1,598千円	1,000千円	里山地域の多い射水市において、生物多様性・生態系の理念を啓発し、希少動植物・地域在来動植物の保存を図るとともに、里山の生物多様性の衰退を防ぎ、地域の活性化を図るため、生物多様性保存型ビオトープを活用した市民等への啓発活動を行う。
3 先人に学ぶ「ふるさと射水再発見」事業	南原繁先生来県百周年記念顕彰会	504千円	336千円	射水地区の発展に大きく貢献した南原繁や地元有力者の功績を学び、地域づくりを担う人材の育成やふるさと教育、射水の魅力発信につなげるため、市内各種団体や教育機関と連携し、学習会の開催やリーフレットの作成・配布を行う。

(3年目):2事業 (補助率等):対象事業費の1/2に相当する額(上限100万円)

事業名	団体名	事業費	補助金 要望額	事業概要
1 森であそぼう！里山さんぽ	富山福祉短期大学	626千円	273千円	保育所は、人、物、場などの環境が相互に関連し合い、子どもの生活が豊かなものとなるよう計画的に環境を構成し、工夫して保育に取り組むことが求められている。自然体験型保育を通して、子どもも大人も、感覚を磨きながら多様な経験を積み重ねていくことにより、探究心や想像力、環境と関わる姿勢や態度を身に付ける機会を提供する。
2 Fukutan Active Project ～イキイキ健康生活応援事業～	富山福祉短期大学	615千円	307千円	射水市における生活習慣病領域及び介護領域は年々増加傾向にある。この改善のためには、行政として予防の普及、啓発活動、実践支援、市民としては予防改善に対する認識の向上と実践が重要であることから、市民の健康づくり・介護予防に取り組む意識を高め、生活行動能力の維持向上を図り、健康寿命の延伸に役立つプログラムを提供する。

【地域提案型市民協働事業】

(新規):3事業 (補助率等):市長が必要と認める経費に相当する額(上限20万円)

事業名	団体名	事業費	補助金 要望額	事業概要
1 児童・地域住民で作る多目的芝生広場	堀岡地域振興会	309千円	200千円	地域の力を生かした子育ての場、住民交流の場とするため、住民参加の植え込み作業等を行い、多目的芝生広場を造成する。
2 小杉地区の母なる下条川の魅力向上作戦	戸破地域振興会	300千円	200千円	地域住民が母なる下条川を大切にすることを養い、下条川沿いの更なる魅力向上を図るため、桜の開花時期に合わせて花が咲くよう、下条川の土手沿いにスイセンの植え込みと清掃活動を行う。
3 作道校下防災、安心・安全マップ作成事業	作道地域振興会	850千円	200千円	全国的に災害が発生し甚大な被害が生じていることや、合同防災訓練を体験し、住民の間で防災や安心・安全への関心が高まっていることを受け、各自治会の課題や意見を持ち寄った「マップ」を作成し、全世帯や希望団体等に配布する。

(2年目):1事業 (補助率等):対象事業費の2/3に相当する額(上限20万円)

事業名	団体名	事業費	補助金 要望額	事業概要
1 黒河地区竹林環境整備事業	黒河地域振興会	600千円	200千円	竹林地の荒廃が懸念されている中、遊歩道の設置をはじめとした環境整備に地域全体で取り組み、竹林を活用した地域住民交流の場づくりを行い、地域の活性化を推進していく。 また、竹林管理の後継者育成にもつなげていく。

(3年目):1事業 (補助率等):対象事業費の1/2に相当する額(上限20万円)

事業名	団体名	事業費	補助金 要望額	事業概要
1 ふるさとの歴史文化の再発見事業	塚原地域振興会	300千円	150千円	平成29年度に「塚原地域歴史年表」を発行・配布したが、更なる地域住民への歴史文化の啓発や地域活性化を図るため、地域の特色ある歴史・文化・技術について学び考える講演会の開催や、小学校と連携した地域学習等を行う。

平成31年度風しんに対する追加的対策について

1 概要

本市はこれまで、予防接種法に基づき1歳児及び小学校入学前の子に対し、風しんの予防接種を実施している。一方、国においては、現在の風しんの発生状況等を踏まえ、これまで風しんの予防接種を受ける機会が無く、抗体保有率の低い世代の男性に対して抗体検査及び予防接種を実施し、感染拡大防止のための追加的対策として取組むこととしている。今回国の追加的対策の制度等が明らかとなったことから、本市においても実施するもの。

2 追加的対策の実施期間及び対象者

(1) 実施期間

平成31年度から令和3年度の3年間

(2) 対象者

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた射水市在住の男性とするが、平成31年度については、昭和47年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた方を対象として受診のためのクーポン券等を発送する。

ただし、その他の対象者が希望すれば本年度に追加できる。

3 実施方法

(1) 抗体検査

対象者は、市から送付されたクーポン券を医療機関に持参して受診する。

また、特定健康診査及び事業所健康診査の機会にクーポン券を持参すれば抗体検査を受けることもできる。

(2) 予防接種

抗体検査結果により予防接種が必要と診断された対象者は、医療機関において予防接種を受ける。

4 予算措置

本件に係る予算については、新年度予算編成時点では国の追加的対策の制度等が明らかでなかったことから計上されていない。

については、事業実施に必要なシステム改修及びクーポン券等の作成・発送費用などの経費については、予防接種費の既定予算において対応したい。

なお、既定予算が不足する場合等においては、補正対応でお願いしたい。

5 実施スケジュール(案)

平成31年4月	システム改修及びクーポン券発送準備
5月	クーポン券発送予定
6月	抗体検査及び予防接種開始

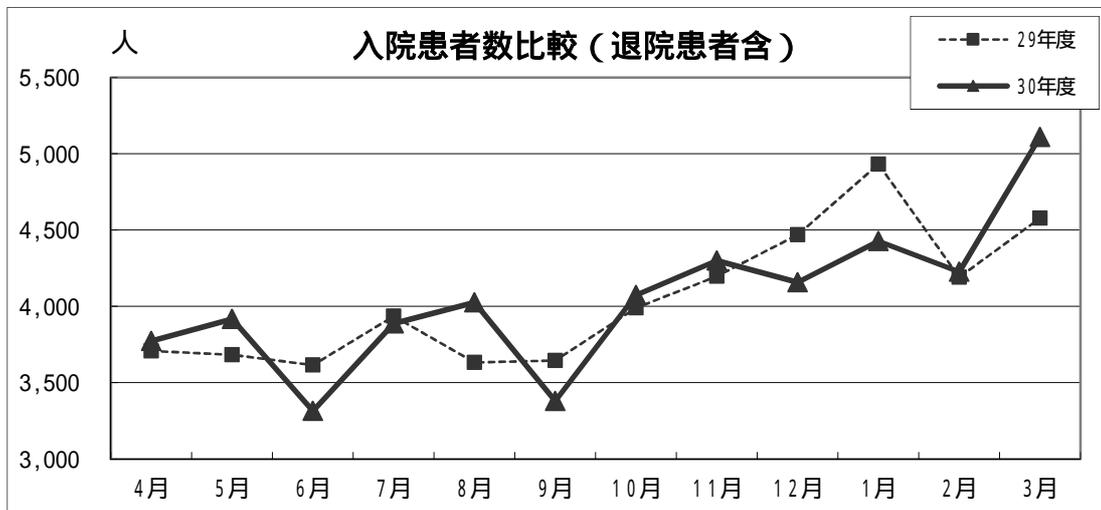
平成30年度射水市民病院利用患者数について

1 概況

平成30年度の利用患者数は、入院・外来ともに前年度比微増となった。

2 入院患者数

項目	平成30年度	平成29年度	対前年比
延人数	48,589人	48,577人	12人増



3 外来患者数

項目	平成30年度	平成29年度	対前年比
延人数	91,877人	90,489人	1,388人増

